

広報

# ただみ

8

2020 月号

No. 603  
令和2年8月10日

## 今月の表紙

今月の表紙は、朝日小学校の「かわあそび・イワナつかみ体験」です。イワナつかみでは、逃げるイワナをみんなで追い込み捕まえていました。ヌルっとした感触に戸惑いながらも、コツをつかむと2匹、3匹と捕まえている児童も見られ、イワナつかみを楽しんでいました。(記事:P8)

### 《特集》

鳥獣被害が拡大!その対策は?..... 2~5

《News&flash》..... 6~7

《町の話》..... 8~9

### 《別冊》

「只見町へ住んでみませんか?」、「雪の対策を考えましょう」、「ふるさと納税してみませんか?」



特集!!

# 鳥獣被害が拡大！その対策は？



センサーカメラが捉えたイノシシの姿

今年浅雪により、農作物などへの鳥獣被害が拡大しています。生活圏と山林が隣接している周囲で、ニホンザル、ツキノワグマ、イノシシ、ニホンシカなどの被害が拡大しています。

なぜ、鳥獣は人間の生活圏へ姿を現すのでしょうか。他の地域からやってきて、急激に数が増えたのでしょうか。また、度重なる災害等で生態が変わってきたのでしょうか。その原因について特集します。

昭和の中頃までは、狩猟や林業も盛んで、山に入る機会も多く、手入れも行っていました。しかし、現在では、人が山へ入らなくなったため、鳥獣の生活域の拡大と頭数の増加から、鳥獣が餌や縄張りを求めて集落内にも出没するようになりました。

鳥獣は、人が作った作物などを一度食べてしまうと、山にある餌よりも人が作ったものを求めて私たちの生活域に頻繁に出没する傾向があります。しかも鳥獣には学習能力があり、おいしい物が食べられる場所には何度も姿を現すのです。

その反面、警戒心が強く、何度も追い払われたり、猟銃で仲間が捕獲されたり、電気柵で感電したりすると、「怖い場所」、「入ってはいけない場所」として認識し、その場所にはしばらくの間は姿を現さなくなることもあります。

町では、これまでも様々な対策を行ってきましたが、近年は今まで出没のなかった「イノシシ」や「シカ」が増え、これまでの対策では防ぐことがなかなか難しくなつてきています。

今後、これらの鳥獣被害を減らしていくためには、町民の皆様と行政とが協力し、知恵を出しあつて有効的な対策を行うことが重要となつてきます。

◀鼻先で地面を掘るイノシシ



◀獣による掘り起こし跡



◀畑に残る獣の足跡



◀クマにより樹皮がはがされた木



# 有害鳥獣による被害

平成29年、30年度の鳥獣による町の農作物・水産物の被害額は、各年ともに300万円を超え、令和元年度は、約460万円（速報値）と、被害が大幅に増えています。

報告によると、サルによる被害は多岐に渡っており、カボチャ、トウモロコシ、サツマイモをはじめ、近年は水稲への被害が確認されております。今年は特にイノシシによる被害が多く、作物の掘り起こしや踏み倒しなどの被害が出ています。

また、クマによる樹木の傷跡や、人里付近の目撃情報も多数寄せられており、地域住民へ危害が及ばないか心配されます。

なお、近隣の南会津町、下郷町などにおいても、今年はいくつかの鳥獣被害が発生しています。これまで只見町は、南会津町や下郷町に比べ鳥獣被害が少なかったのですが、浅雪によりイノシシ、シカが増え、南会津地域全体の被害が拡大しており、対策に苦慮している現状にあります。

有害鳥獣捕獲件数

	平成30年	令和元年
クマ	2	15
サル	10	30
ニホンジカ	—	21
イノシシ	—	11
カワウ	20	28

※県事業のニホンジカ、イノシシの捕獲数及び狩猟期間中の捕獲数を含む。県事業での捕獲数は聞き取りのため、確認済みの数値のみ掲載。

# 只見町農作物鳥獣被害防止対策事業費補助金を充実しました

(現 行)

補助対象事業	【個人】 補助率・上限	【地域】 補助率・上限
防護施設の設置 (電気柵・防護ネット等の設置事業)	設置、材料購入経費の 1/2以内 (上限10万円)	設置、材料購入経費の 2/3以内 (上限10万円×農地数)



(改正後)

補助対象事業	【個人】 補助率・上限	【区・生産組合】 被害防除対策費用全額 (上限70万円)  【捕獲隊】 被害防除対策費用全額 (上限70万円) ※罟などの鳥獣捕獲に係るものに 限る
電気柵	設置、材料購入費の 2/3以内 (上限10万円)	
防護ネット	設置、材料購入費の 1/2以内 (上限5万円)	
緩衝帯整備 ※10a当り2万円以内	刈り払い等に係る経費 の1/2以内 (上限5万円)	
爆音機他、鳥獣対策に 有効と認められるもの ※機器の場合、購入額 又は合計が3万円以上	刈り払い等に係る経費 の1/2以内 (上限5万円)	

注:対象は、農作物を生産する町民及び区、捕獲隊、生産組合等

# 鳥獣対策 の基本

被害対策を行う場合、これまでの事例から、捕獲だけでは限界があり、被害は無くなりません。被害が発生している要因を知り、生息環境管理、被害防止対策、個体数管理の3本柱の対策が必要です。このことから、次の5つのポイントをバランスよく実施することが重要です。

## ポイント 1

### 近づけさせない!

田畑近くのヤブは、鳥獣の格好の隠れ場所となり、そのままにしておくと人慣れが進みます。地域ぐるみで草刈りなどによる隠れ場所の解消や追い払いを行い、鳥獣を近づけさせない環境を作っていきましょう。

## ポイント 2

### 「エサ場」をなくす!

耕作放棄地のヤブや、誘引物となる野菜くず・放任果樹などを除去して、鳥獣が近寄りやすい環境を減らしていきましょう。

## チェックしてみよう!

- 耕作放棄地に雑草が繁茂したり、ヤブになったりしている。  
イノシシ等の隠れ場所や田畑への進入路となってしまいます。
- 収穫しないまま果実(クリ、カキ、ビワなど)を放置している。  
サルやクマ等のエサ場になってしまいます。
- 収穫後の田んぼに落穂や2番穂を残している。  
シカ等のエサ場になってしまいます。
- 野菜くずや生ゴミなどを田んぼや畑に捨てる。  
サルやイノシシ等のエサ場になってしまいます。

## ポイント 3

### 囲って守る!

田畑を守るのに欠かせないのが柵です。柵には、ネット柵、電気柵、金属フェンスなどいくつかの種類があります。

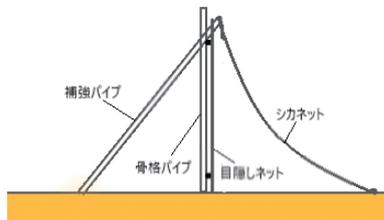
#### 【ネット柵】

##### メリット

○設置が容易

##### 注意点

- × 強度が弱いので、設置後の管理が必要
- × 網の種類によっては、噛み切られることがある。



#### 【電気柵】

##### メリット

○設置が容易

○高い防除効果。

##### 注意点

- × 漏電防止のため、雑草管理や電圧チェックが必要
- × 獣種ごとに、電線の高さや間隔を考慮しなければならない。



## ポイント 4

### 集落ぐるみの体制づくり

集落単位などの一定の広がりを持って面的に取り組むことが大切です。集落内やほ場の周辺を実際に回って獣の侵入箇所や誘引物となっているポイントを確認し、まとめて対策を考えていく手法が有効です。

## ポイント 5

### 捕獲する!

被害が減らない場合には、捕獲を行います。効果的な捕獲とは、被害を引き起こしている個体を減らすことです。ただし、捕獲には免許が必要です。

鳥獣被害防止のため、町の捕獲活動に協力していただける方の免許取得・更新には補助制度があります。

□狩猟免許等取得支援補助金

- ・ 狩猟免許、鉄砲所持許可の取得等に係る講習会受講料や申請手数料等の補助
- ・ 銃器、銃保管庫等の購入費補助

※只見町有害狩猟鳥獣等捕獲隊及び只見町鳥獣被害対策実施隊への入隊が条件となります。  
(新規取得5年、更新3年)

補助の上限金額や条件があります。詳しくは農林建設課農林係までお問い合わせください。

農林建設課農林係：82-5230

## 只見町飲食店応援

### お弁当・お食事券が配布されました。

7月1日、只見町内にお住まいの方を対象に1人当たり5千円分の「お弁当・お食事券」が配布されました。

このお食事券は、町内の飲食店等で利用でき、店内飲食のほか、テイクアウトでも使用ができます。使用できるお店は、取扱店のポスターが掲示されています。使用に当たって、おつりは出ませんのでご注意ください。なお、使用期限が令和2年10月31日(土)までとなっておりますので、お早めにご利用ください。



◀取扱店で掲示しているポスター

## 町の事業を報告

### 令和2年度町政報告会開催

7月3日、朝日振興センターで、町政報告会が行われ、町から各区長の皆様へ今年度の事業や連絡事項について報告を行いました。

菅家町長は、「新型コロナウイルスの影響で景気の低迷などの影響が出ている。引き続き、対策に取り組んでいく。また、地域課題解決に向けてしっかりと取り組んでいくので、ご協力をおねがいしたい。」と挨拶をされました。

その後、各課長から今年度の事業などについて説明が行われ、また各区長からも質問や提案が出され、活発な意見交換の場となりました。



▲今年度は、新型コロナウイルスの影響で7月開催となりました。

## NHK連続テレビ小説「エール」

### 巡回展が開催

7月3日から8日まで、季の郷湯ら里のロビーで、NHK連続テレビ小説「エール」の巡回展が開催され、等身大パネルやポスターなどが展示されました。

「エール」は福島市出身の作曲家・古関裕而をモデルにしたドラマで、撮影の一部は福島市でも行われました。また、古関裕而は「只見川音頭みさこい節」なども作曲されており、只見町にもゆかりのある人物です。

湯ら里へ来館された多くの方が、足を止め、ドラマの雰囲気を感じながら、見入っていました。



▲出演者の等身大パネルやポスターが展示されました。

## 町民の暮らしを見守る

### 包括連携協定締結式

7月6日、日本郵便株式会社と只見町で「安心・安全な暮らしの実現に関すること」、「地域経済活性化に関すること」、「未来を担う子どもの育成に関すること」、「女性の活躍推進に関すること」、「その他、地方創生に関すること」の5項目について、包括連携協定を締結しました。

この協定により、郵便局員が只見町内で業務を行う際に高齢者や子どもとの異変を察知した場合等に役場へ情報提供がされるようになります。地域活性化や住民サービスの向上が期待されます。



▲左から、浅野さん(日本郵便)、渡部さん(日本郵便)、菅家町長、増田保健福祉課長

只見川水系の歴史や奥会津の魅力発信  
**奥会津水力館「みお里」がオープン**

7月9日、東北電力が金山町に建設した水力発電PR施設奥会津水力館のオープニングセレモニーが行われ、只見町からは、菅家町長が出席しました。また、開館に伴い、奥会津振興センターの事務所が三島町から同館へ移転となりました。

水力館では、只見川水系の電源開発の歴史が学べるほか、奥会津の文化や生活なども発信されます。

入館は無料、開館時間は10時から16時30分まで、休館日は月曜日となっています。



▲移転となった奥会津振興センターの看板掛け

子どもの安心・安全のために  
**「子ども手帳」ネット安否ドブリングが贈呈**

7月9日、日本公衆電話会から、只見町教育委員会へ「子ども手帳」、「ネット安全ガイドブック」が贈呈されました。

日本公衆電話会の木村さんから、「子どもの安心安全のために作成し、配布している。一度にお配りできる数は少ないが、子どもだけではなく、家族みんなで読んで頂いて、様々な危険予防に役立ててほしい。」と教育長へ伝えられました。

これらの贈呈品は、後日町内の小・中学校へ配布されました。



▲左から木村さん(日本公衆電話会)、渡部教育長

命の尊さと平和の大切さを学ぶ  
**「地球のステージII」を開催**

7月21日、只見中学校体育館で、命の尊さや平和の大切さを伝える講演「地球のステージII」が開催され、中学生徒や保護者等が参加しました。この講演は、只見町教育委員会がESD勉強会として開催したものです。

世界中で医療救援活動やその経験を基に講演をしている桑山紀彦氏が、紛争や貧困の中でも強く生きていく人々や地球温暖化による影響などに立ち向かう人々、また自身の経験を音楽や映像を通して紹介されました。



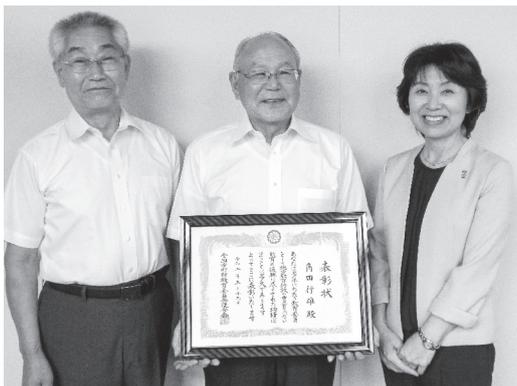
▲音楽と映像を通して命の尊さを伝える桑山氏

多年にわたり教育振興に尽力  
**角田行雄さんに表彰状**

6月25日、角田行雄さん(小林)へ、長年にわたり教育委員を務められた方に対し、全国市町村教育委員会連合会より贈られる表彰状の伝達式が行われました。

角田さんは、平成24年1月5日から令和2年1月4日までの8年間にわたり教育委員として活躍されました。

渡部教育長からは、「長年、只見町の教育発展のためにご尽力いただきました。ありがとうございます。」と感謝を伝えられました。



▲表彰状を受賞した角田さん(中)、菅家町長(左)、渡部教育長(右)

## 雪まつりの雪を活かす 「雪むろ」の開封が行われました

7月7日、JR只見駅前広場に設置されていた雪むろの開封が行われました。

この雪むろは、克雪対策として只見ふるさとの雪まつりの雪像等に使用された雪を再利用し作成されているもので、お酒や味噌、お米など地元産品が貯蔵されます。低温・高湿度で保存ができ冷蔵庫保存よりも新鮮な状態を長く保てるだけでなく、雪中で熟成が進むことで、美味しさが増すとされています。

雪むろから出された品物は、雪中貯蔵ブランドとして限定ラベルが貼られ、イベント等や町内の小売店などで販売される予定です。



▲雪むろに貯蔵されていた産品



▲ラストランを見送りに集まった方々

## 只見線キハ、ありがとう キハ40系ラストラン

7月11日、只見線(小出駅から只見駅間)を走るキハ40系のラストランとなりました。

当日は、最後の思い出に乗車する方も多く、只見駅のホームにもたくさんの方が訪れていました。また、沿線地域の方々は、キハ40系が通過する度に手を振り見送りをしていました。

只見駅からの最終便が出発する前には、只見線を応援する多くの有志の方が集まり記念撮影がおこなわれ、最終便が出発すると「ありがとう!」と感謝の言葉と共に手を振り続けていました。

## なんでもチャレンジ隊開講 「古代生活を体験しよう!」

7月11日、会津只見考古館で、只見小学校4～6年生児童18名から組織する「なんでもチャレンジ隊」の開講式が行われました。(当日の参加者は児童12名)

開講式後は、講座「古代生活を体験しよう!」が行われました。児童は、思い思いの勾玉づくりを体験したり、古来の方法による火おこし体験をしたりしました。また講座の中では、現在建設中の「民具収蔵展示施設」について、実際の工事現場を見ながら説明を聞く場面もありました。

次回の講座は、8月2日に開催の予定です。



▲火おこし体験をする児童

## 雄大な自然と文化を学ぶ 明和小学校「明和発見タイム」

7月3日、明和小学校で校外学習授業「明和発見タイム」が行われ、1、2年生は恵みの森、3、4年生は癒しの森の散策をしました。この授業は、地域の美しい自然や文化に触れることによって、より多くの体験と見分を広めることを目的に実施されています。

恵みの森を訪れた1、2年生は、ガイドの方から樹木や草花を教わりながら歩き、澄んだ川の冷たさを感じました。癒しの森を訪れた3、4年生は、ブナの大木をみんなで囲いながら大きさを確かめたり、木に耳をあてて木の内部の音を聞いたりし、大自然を体中で感じました。



▲ガイドの話を熱心に聞く児童たち



▲模型で土砂災害の恐ろしさを確認

## 自分の身を守る方法を学ぶ 只見小学校防災教育出前講座

7月14日、只見小学校で福島県南会津建設事務所の方を講師に、大雨による災害から身を守る方法について講座が行われ、土砂災害の前触れや、大雨の際の行動について学びました。

講座のなかでは、模型を使いながら、土砂災害についての恐ろしさや、また砂防の重要性についてなどをシミュレーションしました。

児童は「今回の講座を通して、災害の怖さや、いざという時の行動を改めて確認しました。万が一の時は、声を掛け合って協力しながら避難できるように、心がけるようにします。」と感想を話してくれました。

## 自然と遊ぶ 朝日小学校「かわあそび・イワナつかみ体験」

7月27日、朝日小学校の全校児童が黒谷川で「かわあそび・イワナつかみ体験」をしました。

朝日地区地域づくり委員の方をゲストティーチャーに招き、川遊びでは、箱眼鏡で水中観察をしたり、川の流に身を任せ泳いだりして、思い思いの方法で川遊びを楽しんでいました。イワナつかみ体験では、逃げるイワナをみんなで端へ追い込んだりしながら捕まえていました。最後には、イワナの塩焼きをみんなで食べました。

児童は、「川の水がひんやりして気持ちよかった。」「ヌルッとしていたけど、捕まえられて良かった。」と今日の体験を楽しんでいた様子でした。



▲イワナつかみを楽しむ児童たち

## 広報ただみ診療所

朝日診療所

医師 若山 隆



みなさまこんにちは！若山です。この原稿を書いているさなかでは、豪雨が西日本を中心に猛威をふるっており、また新型コロナウイルス感染症が増えているというニュースをよく耳にします。このようなニュースを聞くと、不安な気持ちになる方も多いと思います。そこで今日は不安についてのお話をします。

不安と聞くと、どのようなイメージをもたれるでしょうか？不安は嫌な感情で、できればないほうが良いと思われる方が多いと思います。僕もそう感じます。でも、不安にも良い面はあります。それは、将来の脅威・問題を解決するエネルギーを与えてくれることです。不安を脳科学的にいえば、脳内物質のアドレナリンが放出されている状態です。ノルアドレナリンによって、心拍数があがり、全身に血液が行き渡り、脳の判断力を高めたりとピンチを脱出する「火事場の馬鹿力」を与えてくれます。

“さっさと行動してそこから脱出なさい！”と猛烈に追い立てるのが不安なので、**実際に行動すれば、不安は解消されます。**いきなり不安がゼロにはならないまでも、な

んらかの行動をすることで軽くなります。

逆に、行動しないで悶々と悩んでいると、不安は解消されず、悪化します。豪雨に関しては、避難時の荷物を準備しておいたり、避難場所を確認したりすることが行動となるでしょう。また新型コロナウイルス感染に関しては、3密を避ける、アルコール消毒を徹底する、もしも濃厚接触者となったときは、どうすればよいかなどを確認して準備しておくなどです。

今回の例は自然災害なので、それでも不安は消えないと思います。そんな場合は運動で不安を解消するのがおすすめです。不安のエネルギーの発散に役立つほか、脳の情報伝達の指揮者役である脳内物質のセロトニンが増えたり、骨粗しょう症の予防や高血圧などの生活習慣病の予防にもなります。運動は週1回などから始めても効果がありますし、屋内のできる筋トレでもよいです。やればやるだけ効果がでます。とにかく自分にできる行動をしていきましょう！

## 地域おこし協力隊として vol.68

只見町教育振興協力隊

なかじま みきや  
中嶋 幹也



「中嶋 幹也です。よろしくお願ひします。」

あいみよんの「ハルノヒ」の歌詞に「北千住駅のプラットホーム」という言葉がありました。浅草から東武鉄道に乗り、会津田島経由で只見町に向かう車窓からその駅を見ました。「どんな未来がこちらを覗いてるかな？」と、あいみよんがさらに歌っています。これから只見町で生活する自分の気持ちはこれなのか！と、歌詞に納得した記憶があります。

自己紹介をします。このたび、「地域おこし協力隊」に拝命されました中嶋 幹也(なかじま みきや)です。皆様、よろしくご指導お願い申し上げます。

昭和29年生まれで、現在66歳。大阪府出身で、大阪弁が得意です。大阪府立高等学校の教諭を定年退職し、ご縁をいただき、只見町の「地域おこし協力隊」に採用していただきました。大阪に家族を残し、単身赴任で只見町にお世話になっています。

職務内容は、只見町の教育振興協力隊です。この6月に開設されました只見高等学校内の「ツバキゼミ」と町下庁舎内の「心志塾」で只見高等学校の生徒の学習を支援しています。

只見高等学校内の「ツバキゼミ」は放課後に生徒の週末

課題や授業の予習、復習、定期考査前のテスト対策などを学習する場です。教育振興協力隊は個々の生徒の週末課題の進捗状況を確認、学習上の疑問点の解決などの学習支援、進学や就職支援に取り組んでいます。只見高等学校の生徒で参加希望の方は担任の先生と相談してください。

町下庁舎内の「心志塾」も「ツバキゼミ」と並行して開講しています。「心志塾」でも、課題や学習上の疑問点の解決、大学入学共通テスト(旧 大学入試センター試験)等の学習支援や公務員試験対策などを実施しています。学び方を少し変えれば、学校の授業をよく理解することができるようになります。一度、見学に来てください。

私は毎日、只見町の美しい山を見ながら考えていることがあります。自分が只見町で果たすべき役割は何か？自分は何をするために只見町にいるのか？です。抽象的な問いですが、自己の存在意義の根本です。答えは毎日バージョンアップされます。只見川の美しい流れと同じで、「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず」(方丈記)の心境でもあります。

何もわかっていない小生ですが、今後とも只見町の皆様のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

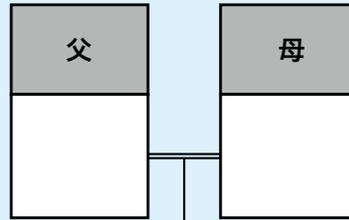
# シリーズ町の課題 vol.5 我が家の担い手を考える!



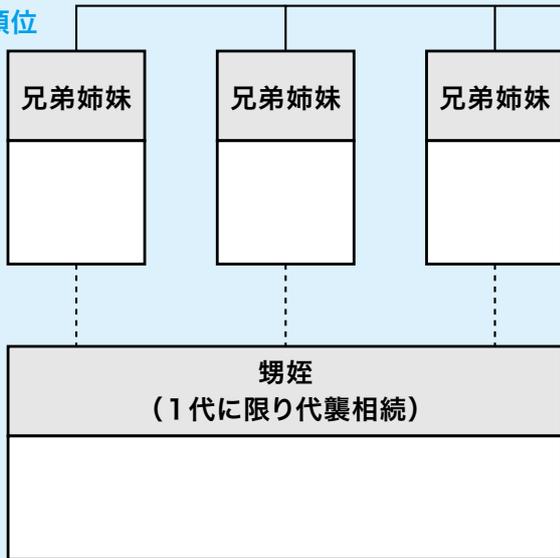
実家や自宅  
将来的に誰が引き継ぐのか!?

相続を想定して  
家系図を完成させてみましょう!

第2順位



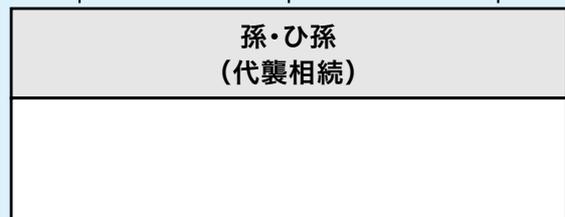
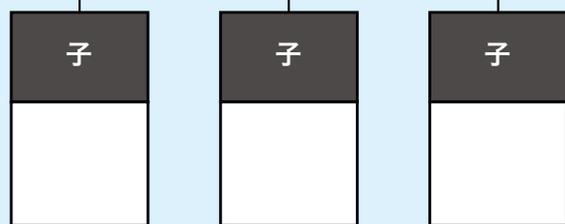
第3順位



登記上の  
所有者

配偶者

第1順位



法定  
相続人

- 第1順位: 配偶者+子(孫・ひ孫)
- 第2順位: 配偶者+親(直系尊属)
- 第3順位: 配偶者+兄弟姉妹(甥姪)

※相続の発生した時点における家族、  
親族の構成によりケースは異なります。

## 空き家の相続登記をしない場合のリスクとは!?

### ○売却できません!

自己名義でない物件や、相続登記を行わず名義変更が完了していない物件は、任意のタイミングで売却することができません。また、そのままでは賃貸するにしてもトラブルの元になる可能性があります。

### ○相続人が増え続けると手続きが困難になります!

相続登記をしないままだと相続開始当初には少なかった相続人が時の経過とともに増えてしまうことがあります。こうなると手続きも煩雑になり多大な時間と労力、その分の費用を費やすこととなります。

## 只見町「空き家対策情報冊子」もご覧ください!

空き家の問題点や危険性、管理のポイント、活用方法・解体に関する支援制度や各種相談窓口を掲載しています。冊子は地域創生課でお配りしているほかインターネットでの閲覧も可能です。



電子書籍版URL:  
<https://machiuro.town/p/76364>



次回は、「空き家を放置した場合・・・」について掲載します。  
空き家・空き地に関するご相談は、地域創生課 0241-82-5220 まで  
登記のご相談は 法務局、相続のご相談は 司法書士へ

# 町民文芸



## 只見短歌会

令和二年六月詠草

大塚栄一

指導

馬場 八智

懸命に守りこし田畑時うつり継ぐ者もなく我も老いゆく

渡部ゆき子

夫逝きし軒の南天に菓作りし小さき鳥の命生まるる

関谷登美子

求めたる青果のシール生産地氏名にエールを送り味はふ

目黒 富子

花々の違ひはあれどそれぞれに趣ありて飽きることなし

新国由紀子

カタツムリ集めて指差す幼孫飛びとびの数声上げて言ふ

渡部ヨリ子

収まらぬコロナウイルス今もなおテレワーク続く娘等にメールす

新国 洋子

亡き姉の名前の入りし小袋にわが名を書きて施設に通ふ

(出詠順)

## 只見俳句会

七月定例会

目黒十一

指導

修 一

礼

暑き日や嬰は三度の衣装替え

喉越しや理由をつけて飲むビール

紺碧の空よ浅草岳の残雪よ  
浮苗挿すほぼ片手間の小百姓

幸 生

一 穂

往還の土の記憶の裸足かな

草引けば手に慕い寄る青蛙

笹の葉の陰干し匂う天井裏  
スポーツも自粛くゝのコロナ渦

信

夏雲や球児の涙二〇二〇年

梅雨空を見上げて今日の農作業

都

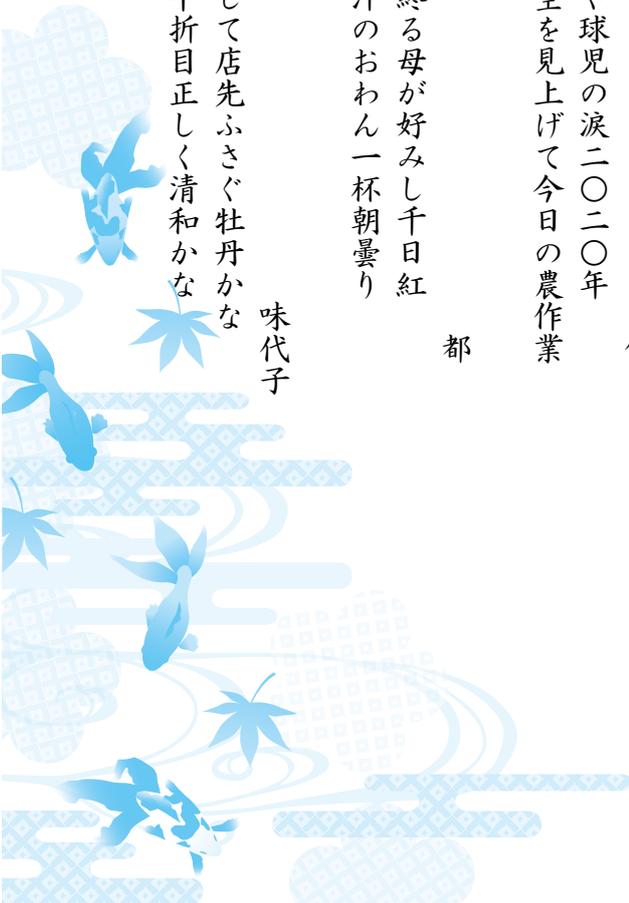
植え終る母が好みし千日紅

味そ汁のおわん一杯朝曇り

味代子

傘さして店先ふさぐ牡丹かな

仙台平折目正しく清らかな



# 今月の お知らせ

## お知らせ

「司法書士による手続支援のための  
養育費相談会」開催のお知らせ

福島県司法書士会及び福島県青年司法書士協議会は、養育費に関する電話相談会を開催します。相談は無料で、秘密は厳守されます。また、予約は不要ですので、養育費でお困りの方、ぜひご相談ください。

令和2年9月12日(土)  
午前10時～午後4時まで  
0120-567-301

会津若松公証役場公証人の  
異動のお知らせ

7月1日付で、会津若松公証役場公証人が次のとおり異動となりましたので、お知らせいたします。

▽退任 山口 和秀

▽任命 佐藤 浩雄

なお、役場所在地、電話番号及

## 電話番号

総務課	
総務係 財政係	☎82-5210
地域創生課	
創生企画係 広報広聴係	
ユネスコエコパーク推進係	☎82-5220
町民生活課	
税務係	☎82-5110
町民係	☎82-5100
保健福祉課	
保健係	☎84-7005
福祉係	☎84-7010
農林建設課	
農林係	☎82-5230
建設係	☎82-5270
観光商工課	
観光係 商工係	☎82-5240
会計室	☎82-5120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所 (歯科)	☎84-2221
こぶし苑	☎84-2612
只見振興センター	☎82-2141
朝日振興センター	☎84-2111
明和振興センター	☎86-2111

びFAX番号は変更ありません。

## 試験

令和3年度警察官・  
警察職員採用試験を行います。

【警察官A(第2回)大学卒程度】

○受験資格

昭和62年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方又は令和3年3月31日までに大学を卒業する見込みの方

○採用予定者数

未定

○受付期間

令和2年8月21日(金)まで

○第1次試験日

令和2年9月20日(日)

○第1次試験合格発表

令和2年10月6日(火)

第1次試験合格者は、後日第2次試験があります。

【警察官B(高校卒程度)】

○受験資格

昭和62年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方 ※大学を卒業した方又は令和3年3月31日までに大学を卒業する見込みの方を除きます。

○採用予定者数

男性57名程度 女性13名程度

○受付期間

令和2年8月21日(金)まで

○第1次試験日

令和2年9月20日(日)

○第1次試験合格発表

令和2年10月6日(火)

第1次試験合格者は、後日第2次試験があります。

【県職員(高校卒程度)警察事務】

○受験資格

平成11年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方 ※大学を卒業した方又は令和3年3月31日までに大学を卒業する見込みの方を除きます。

○採用予定者数 4名程度

○受付期間

令和2年8月21日(金)まで

○第1次試験日

令和2年9月27日(日)

○第1次試験合格発表

令和2年10月6日(火)

第1次試験合格者は、後日第2次試験があります。

▽問合せ先(3種共通)

0120-276-314

令和2年度狩猟免許試験の  
ご案内(第4回、第5回、追加試験)

○種類

網猟免許、わな猟免許、  
第1種銃猟免許、第2種銃猟免許  
(追加試験は、わな猟免許のみ)

○受付日

令和2年8月3日(月)から  
9月4日(金)まで

【第5回】

令和2年11月16日(月)から  
12月18日(金)まで

## 税 今月の納期

8月25日までに  
納めましょう

- 町県民税(2期)
- 国民健康保険税(2期)
- 農集排使用料(8月分)

【追加試験】

令和2年9月7日(月)から  
10月9日(金)まで

○試験日

令和2年10月4日(日)

【第4回】

令和3年1月30日(土)

【追加試験】

令和2年11月7日(土)

○ところ

【第4回、第5回】  
郡山市労働福祉会館  
郡山市虎丸町7-7

【追加試験】

北会津農村環境改善センター  
会津若松市北会津町  
中新井字宮西16

○問合せ先

福島県南会津地方振興局  
県民環境課

0241-622-2061

※受験資格、申込書類等、詳しくは、お問合せ下さい。

## 8月は 食品衛生月間です

夏期は気温が高くなるため、細菌による食中毒が増加します。

特に、テイクアウトや宅配では、調理後、食べるまでの時間が長くなるため、食中毒菌が増えるリスクが高まります。

次の3原則で食中毒を予防しましょう。

原則① 菌を付けない(清潔)

原則② 菌を増やさない

(迅速・温度管理)

原則③ 菌をやっつける(加熱)

以下のHPも参考にしてください。

●食中毒に関すること(福島県)

●家庭でできる食中毒予防の

6つのポイント(厚生労働省)

問合せ等

南会津保健所衛生推進課

☎0241-63-0308

## 7～8月は 熱中症予防強化月間です

今年の夏は、外出自粛により体が暑さに慣れていないことや、マスクの着用により例年以上に熱中症リスクが高まっております。熱中症予防のために次の5つの事に気を付けましょう。

①暑さを避けましょう。

・エアコンを使用するなど部屋の温度を適切に保ちましょう。

②マスク着用での高負荷な作業は避けましょう。

・高負荷な作業は気温の低い時間帯に行いましょう。

③こまめに水分補給をしましょう。

・のどが渇く前に水分補給をしましょう。

④日頃から体調管理をしましょう。

・体調が悪いと感じた時は、自宅療養をしましょう。

⑤暑さに備えた身体づくりをしましょう。

・無理のない範囲で運動をしましょう。

## 町長室日記

〈7月分〉

- 1日 会津総合開発協議会役員会(会津若松市)
- 2日 只見町議会7月会議
- 3日 町政報告会
- 6日 郵便局包括連携協定締結式、町内誘致企業訪問
- 7日 町内誘致企業訪問、南会津建設事務所地域課題検討会
- 8日 鳥獣保護区特別保護地区の指定に係る公聴会、只見特産(株)取締役会
- 9日 奥会津水力館オープニングセレモニー(金山町)、定例庁議
- 10日 (株)季の郷湯ら里取締役会

- 13日 南会津地域の医師確保に関する福島県及び福島県議会への請願・要望(福島市)
- 15日 只見町議会7月第2回会議
- 20日 郡山国道事務所長来庁、空き家対策協議会、只見地区ほ場整備推進委員会
- 27日 道の駅検討委員会
- 28日 県道小林館の川線改良促進期成同盟会総会、臨時庁議
- 30日 只見ユネスコエコパーク連絡調整会議
- 31日 只見ユネスコエコパーク推進協議会

# 町民の消息

(6月26日～7月25日届出分) 敬称略

## ■お誕生おめでとうございます

小柴那奈(女/昌宏・里美) 只見  
 渡部叶暖(女/智広・彩香) 蒲生  
 藤田一嘉(男/暁嗣・靖子) 只見

## ■ご結婚おめでとうございます

只見鈴木啓太♡小柴美希子 福井  
 只見目黒大地♡山科麻伊 山形県  
 大倉永井晃嗣♡吉津知子 黒谷

## ■おくやみ申し上げます

橋川 皎	89歳	小林
五十嵐 秀一	61歳	蒲生
山内 盛雄	93歳	長浜
目黒 マスミ	93歳	長浜

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

# 人のうごき

令和2年7月1日現在

人口	4,068	(-9)
男	1,988	(-5)
女	2,080	(-4)
世帯数	1,744	(-4)
高齢化率	46.6%	

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 5    転出 6    出生 2    死亡 10

## あとがき

▽7月には水害出前教室の取材へ行ってまいりました。水害の恐ろしさを改めて実感しましたが、恥ずかしながら、砂防工事の種類や役割については、初めて知ることが多く私も大変勉強になりました。

▽気が付けば、夏も本番を迎える時期となっていました。個人的には、昨年より暑く感じていないような気がしており、昨年の7月と今年の7月の気温を調べてしまいました。結果は、平均気温が昨年よりも若干低いくらいで、大きな差は出なかったため、暑さに体が慣れたということなかもしれません。

(小林)

## 明和振興センター おすすめ新着図書8月

明和振興センター図書室  
 ☎86-2111  
 事務補助員 三瓶 美由紀

# おすすめ新着図書

## ★少年と犬

馳 星周/(文藝春秋)

家族のために犯罪に手を染めた男。拾った犬は男の守り神になった一男と犬。仲間割れを起こした窃盗団の男は、守り神の犬を連れて故国を目指す一泥棒と犬。壊れかけた夫婦は、その犬をそれぞれ別の名前と呼んでいた一夫婦と犬。体を売って男に貢ぐ女。どん底の人生で女に温もりを与えたのは犬だった一娼婦と犬。老猟師の死期を知っていたかのように、その犬はやってきた一老人と犬。震災のショックで心を閉ざした少年は、その犬を見て微笑んだ少年と犬。犬を愛する人に贈る感涙作。

第163回直木賞受賞作品です!



## ★1分えほんこれよんで!-1・2歳

(ポプラ社)

1話1分でたっぷりわらう!

短いおはなしをたっぷり収録した、魔法のおはなし集。

「どうぶつ」「のりもの」「たべもの」「おばけ」など、子どもたちが大好きなテーマの短いおはなしをたっぷり収録。絵本を動かしたり、トントンたたいて「あそぶ」ページや、カラフルな写真をながめるだけの「みてるだけ」ページなどもはいつているので、あきずに長く楽しめます。

お気に入りのおはなしがきっとみつかる1冊です!

☆明和振興センターではリクエストも随時受付していますので、ぜひご利用ください。

1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう

1、互いに助け合い親切をつくり楽しい町をつくりましょう

1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう

1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう

1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう



## ミソハギ (学名: *Lythrum anceps*)

(写真・文 緒勝祐太郎)

[ミソハギ科ミソハギ属]



◀ 8月のお盆ころ、鮮やかな紫色をしたミソハギの花が山野の水辺を彩る



◀ 吸蜜のためミソハギの花を訪れたクマバチ

祖先の霊を弔うお盆では、野外で採ってきた盆花(ぼんばな)を仏前やお墓に供え、盆飾りをつくる風習がありました。盆花として使われる只見の代表的な草花に、ミソハギが挙げられます。名前は、漢字で“みそはぎ萩萩”(あるいは水萩)と書き、祭事に用いられたことに由来するとされます。

ミソハギは、北海道から九州まで全国に広く分布します。田んぼの周辺や休耕田、池の縁など山野の湿った場所に生える多年草で、しばしば群落をつくります。只見町では、本種と似ているエゾミソハギも分布します。両種とも同じような環境に生育しますが、ミソハギは高さ50~100cmであるのに対し、エゾミソハギは高さ150cmほどと大きく、茎や葉、萼に短毛を密につけるといった点から識別できます。どちらも赤紫色の花を穂状につけますが、これはクマバチなどのミツバチ類やハナバチ類にとって重要な蜜源になります。

盆花として利用される植物は、地方によって様々です。南会津地域の中では、只見町で主にミソハギ(またはエゾミソハギ)、旧田島町(現南会津町)や下郷町などではオミナエシ、キキョウ、フシグロセンノウといった草地性の植物が用いられます。それぞれの地域に自生し、かつ盆の時期に開花する植物が利用されたと推測されます。しかし近年、茅葺き屋根の衰退にともなう茅場への植林や樹林化などにより、各地で草地が姿を消しているために絶滅が懸念される植物も増えてきました。そのために盆花が造花や栽培花にとって代わり、野外へ採りにいくこともなくなっています。かつての盆花は、こうした人との共生を通じて繁栄してきた植物といえます。

### 只見町ブナセンターからのお知らせ

只見町ブナセンター付属施設「ただみ・ブナと川のミュージアム」では、下記の通り企画展「只見の養蚕」を開催しております。お誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。

企画展「只見の養蚕」

会期:2020年7月4日(土)~2020年10月5日(月)

場所:ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー

※この広報紙は再生紙を使用しています



※環境にやさしい大豆油インキを使用しています